

株式会社 小見山商事

2014. 8 vol. 57

第 57 号

# こみやま レポート

暑中お見舞い申し上げます。平素は、格別のお引き立てに預かり厚く御礼申し上げます。今後とも旧倍のご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成 26 年 7 月 24 日（木）、緊急事態に対しての避難訓練を実施しました。埼玉県消防協会より岩田光雄氏をお招きし、地震の非難訓練及び塵芥車火災時に於ける消火の実施訓練を監督して頂きました。岩田氏からのご指摘は次の通りでした。地震の避難の仕方としては、まず机の下等に隠れて身の安全を図るのが第一と言われました。火の元の始末は地震が治まった後に行い、ヘルメット等を被って外に避難するようにと指示を頂きました。地震で揺れている時間は 30 秒程度なので、その間に火事が起きて燃え広がる心配は無いとのこと。揺れているときに慌てて火の元の始末をしにいくと怪我をする可能性が極めて高いので、第一に身の安全、その次に火の元の始末ということをよく理解して下さいと説明を受けました。

続いて、塵芥車火災の消火訓練については概ねこの訓練の通りで良いとのことですが、実際に塵芥車ボディ内側で火災が起きたときは、広い空き地を見つけて、テールゲートを開けて消火するよう指示を受けました。ボディの油圧系統が損傷を受けて開かなくなるともう火災を止める手段が無くなるので、何とかテールゲートを開けて消火できるような体勢に持って行って下さいと指示を頂きました。

弊社は産業廃棄物収集運搬処理業を行うにあたり、お客様に安心と安全の提供が出来るよう引き続き社内管理体制の向上に努めて参りたいと存じます。



発炎筒により火災現場を想定

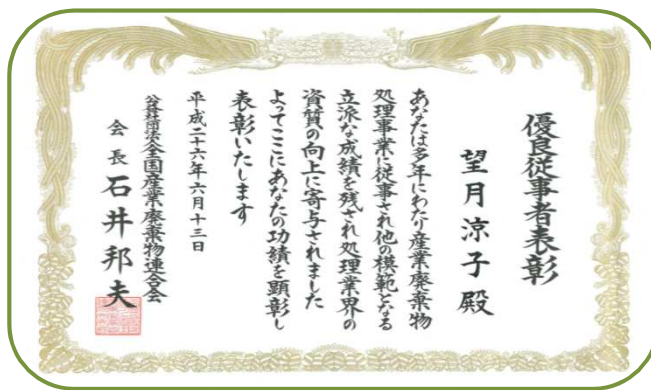


消火訓練を実施する社員



訓練後の消防協会の岩田氏より講義

平成 26 年 6 月 13 日（金）、弊社の社員望月が、明治記念館に於いて、全国産業廃棄物連合会より、優良従事者の表彰を受けました。これもお客様の日頃のご支援の賜物でございます。更に精進を続けて参りますので宜しくお願い申し上げます。



株式会社小見山商事  
埼玉県狭山市広瀬台 2-7-3  
TEL 04-2953-8841 FAX 04-2953-8998  
発行責任者/小見山銀蔵 編集者/矢崎浩之  
※話題ができ次第不定期に発行します。

弊社では「顧客満足度向上運動」を行っております。廃棄物に関することや当社の提供サービスのことなど、ご質問・ご要望などがございましたら、何なりとお申し付け下さい。

不用品回収・家電製品回収・家具及び粗大ゴミ回収・遺品整理・事務所移転等その他廃棄物全般の処分・廃棄・リサイクルなどお困りの際は、まずは弊社にお問い合わせ下さい。